



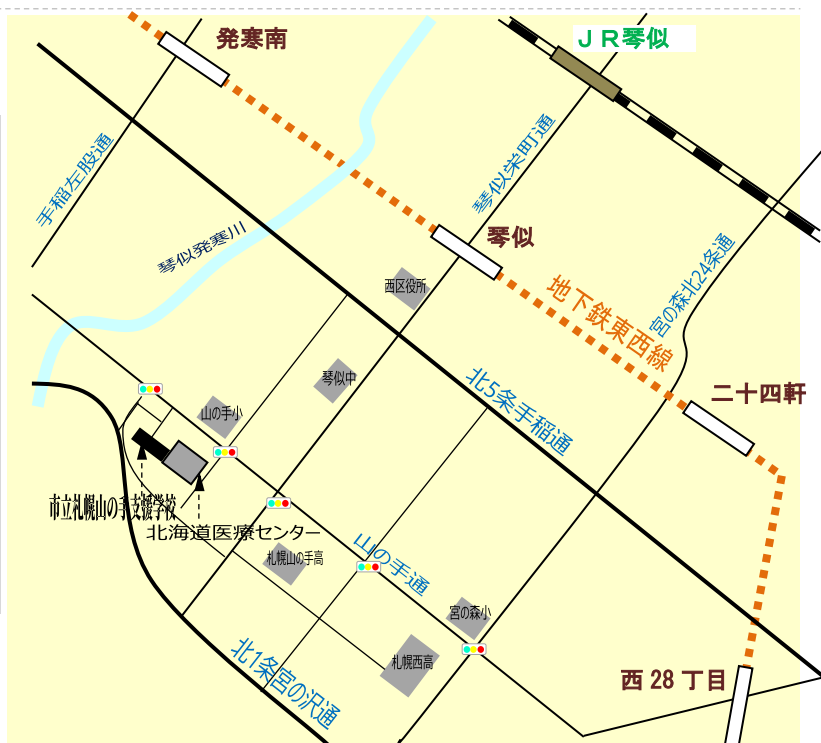
市立札幌山の手支援学校

アクセスについて

- 地下鉄（東西線）・バスでお越しの方へ
西 28 丁目駅より【西 21】宮の沢駅行き
または【循環西 21】西高先回り
琴似駅より【琴 43】中洲橋行き
宮の沢駅より【西 21】西 28 丁目行き
に乗り、『北海道医療センター前』で下車してください。

住所 〒063-0005
札幌市西区山の手 5 条 8 丁目

連絡先 電話：011-611-7934（代表）
FAX：011-644-5535



教育相談 を受け付けています

相談の方法

- * 学校見学は市立札幌山の手支援学校まで、直接お申込みください。（感染症防止のため見学は見合わせていただく場合があります。）
- * 入学や転入に関わる相談（自宅からの通学）は、必ず在籍する学校（園）を通じて申し込みをしていただきます。在籍する学校にご相談ください。

連絡・問い合わせ先

電話 011-611-7934
FAX 011-644-5535
※電話受付：月～金
9:00～16:30（祝日・振替休日を除く）

相談内容

本校への入学、転入に関わる内容・お子さんの支援に関わる内容

- 学校を見学して、どんな様子か知りたい。
- 教育内容など詳細について知りたい。
- どのような病気に対応してくれるのか、詳細を知りたい。
- 病院や主治医との関わりなど具体的な入学、転入の手続きについて知りたい。
- 学習や生活に必要な支援内容や方法について知りたい。など

お問い合わせ、学校見学の申し込みは、電話又はFAXをお願いします。

- ★小・中学部への入学、未就学児・小中学生に関するご相談は
教育相談担当：田中(小学部)、芳賀(中学部)、教頭 栗山まで
- ★高等部への入学、高校生に関するご相談は
教育相談担当：本間(高等部)、教頭 栗山まで

病弱・身体虚弱の特別支援学校

病気のため地域の学校に通うことができない児童生徒が、病気の治療を受けながら学ぶことのできる小学部、中学部、高等部の3つの学部をもつ学校です。



教育課程

通常学級

小学校、中学校、高等学校の教育課程とほぼ同じ内容を学習します。

重複障がい学級

病弱・身体虚弱に加え、その他の障がいも併せてある児童生徒の発達段階に応じた学習を行っています。



北海道医療センター

学校と隣接している北海道医療センターに入院し治療を受けながら学校に通うことができます。また、北海道医療センター等の主治医の特別な許可を得て、自宅から通学をしている児童生徒もいます。

市立札幌山の手支援学校

はどんな学校？

施設・設備

病状に応じた車いす等の使用にも対応できるように、校内はバリアフリーになっています。また、階の移動のためにエレベーターが2基設置されています。

病状が回復したら

病状が回復した場合は、主治医の判断により、もとの学校（原籍校）に戻るようになります。



エレベーター



生徒用トイレ



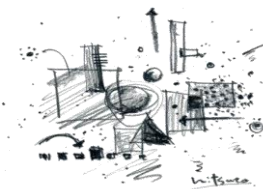
屋上庭園



体育館

本校の対象となる児童生徒

慢性疾患等の病気治療のため、地域の学校への通学できない児童生徒が本校の対象です。また、その他の障がいも併せてあるお子さんもご相談ください。転入学の手続きについては本校に直接お問い合わせください。



少人数による教育

クラスも8名以下の少人数で、病状に対応した教育を進めています。

児童・生徒の状況

児童生徒数 (2026年4月9日現在)

	小学部								中学部					高等部						合計	
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	重複	計	1年	2年	3年	重複	計	1年		2年		3年			計
														普	普・重	普	普・重	普	普・重		
計	0	0	0	0	1	0	2	3	0	1	0	2	3	1	1	1	4	1	0	8	14

進路状況 (2025年度)

中学部	
進路先	計
公立高校・高専	0
私立高校	0
本校高等部	1
特別・高等支援学校	0
生活介護	0
その他	1
計	2

高等部 (2021~2025年度)

進路先	進路先	計
	進学	大学
短大		1
各種学校		0
福祉的就労	就職	3
	生活介護	1
	地域活動支援センター	0
	就労継続支援B型	1
	就労継続支援A型	0
	就労移行支援	0
	自宅療養・その他	3
	計	9



教室